

# 平成 29 年度 学校評価 報告書

大谷幼稚園  
園長 田中 貴章

日頃、幼稚園のことにつきましては、保護者の皆さまにご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。この度、平成 29 年度の学校評価を掲載させていただきます。学校評価を取り組むことにより、園運営を振り返り、園の理念が独善に陥ることのないよう、お子さま、保護者さま、保育者の幸せと育ちにつながる資料として、平成 30 年度に向けて活用してまいります。

本園の教育目標	
教育目標	・み仏さまのもと、恵まれた自然の中で楽しく元気に活動し、清く、正しく、個性豊かな人間を育てていくこと。
教育理念	・子どもが、そのままにいて安心し、安心している子どもと共にいること。 ・保育者が自らの矛盾と、人間として生きる本当の意味をしらされ、子どもも保育者も、自己の存在に喜びを感じることを。

平成 30 年度に重点的に取り組む目標・計画	
①保育の計画 環境の構成	・恵まれた自然の中で楽しく元気に活動ができる環境を構成する為、裏山の整備を継続して行う。 ・社会状況や幼児の実態を考慮しつつ、食育について重点的に取り組みを行う。 ・園児の生活が保護者に伝わるように、発達状況を定期的に伝達し、保護者との共通理解が進む環境を構成する。
②安全管理	・外部来園者などに対する安全対策施設や、設備・園児に対する「安全対策」について検証、整備を進める。 ・緊急災害を想定し、避難訓練や防災備蓄の更なる対策を講じ、保護者が安心して子どもを預けられる環境づくりに取り組む。 ・更なる「防犯対策の強化」や「保育環境の整備」や「裏山整備」を進める。
③人事管理	・幼稚園教諭の人材確保に備え、全職員の労働環境向上の為に法令順守の上で人事管理を行う。 ・働き方改革に伴い、就労環境改善が世間的にも進められようとしている点を考慮し、教職員の雇用条件については、就業規則と照らし合わせ、労務管理全般についても検証を行う。 ・教職員の健康管理についても継続して行い、保育の連続性を確保する。

平成 29 年度の目標・計画の達成及び取り組み状況	
①保育の計画	アンケートNo.21「幼稚園は、園の教育目標を説明していますか？」との設問において、保護者からの評価は向上した。また、保育計画に関わる保護者アンケートはNo.8～12にあたるが、前年度に比べると全ての設問において保護者からの評価は向上した。しかし「お子さまの食に対する関心を育てていますか？」との設問においては評価が下がっている。アンケートNo.22「幼稚園は、家庭への連絡を行い、意志の疎通を図っていますか？」との設問において保護者からの評価は向上した。以上の結果より、一定の成果は出ているものの、食育に関しては次年度に修正しなくてはならないと考える。
②安全管理	安全管理に関しての保護者アンケートはNo.28～30にあたるが、前年度に比べると保護者からの評価は現状維持または下がっている状況である。裏山の安全に関する測量や木の伐採を進め、災害時の停電に備え電気設備の改修工事を行ったが、保護者評価には繋がらなかった。より分かりやすい防犯対策の内容や公表のあり方も合わせて検討し、次年度も重点的に取り組みを進めていきたい。
③人事管理	労務に関しては、月毎に勤務状況報告書を活用し、勤務時間や時間外勤務、有休消化を職員ごとに管理した。結果として時間外勤務の未精算は無く、有休もほぼ消化できた。各職員の雇用契約確認書に基づき、学期ごとに管理者との個人面談を行い、労使間合意の上で就業環境を保つことが出来たと考える。

# 平成29年度 園保護者アンケート集計書

162人中146名回答 返信率90% (前回75%)

Aとてもそう思う Bおおむねそう思う Cどちらとも思わない D余りそう思わない E全くそう思わない

1	お子さまは、幼稚園に行くことを楽しみにしていますか？			7	幼稚園は、お子さま同士の関わりを持てるようにしていますか？			13	幼稚園は、集団でのルールのある遊びなどを行っていますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	45%	60%		A	28%	32%		A	12%	21%
	B	43%	34%		B	65%	61%		B	72%	64%
	C	7%	5%		C	7%	6%		C	15%	14%
	D	5%	1%		D	0%	1%		D	1%	1%
E			E			E					
0%			0%			0%					
2	お子さまはご家庭で幼稚園のことや保育者のこととお話しますか？			8	幼稚園は、動物村や植物栽培などを通じて動植物との関わりを持てるようにしていますか？			14	幼稚園は、行事を通してお子さまの成長を促したり、達成感を味わえるようにしていますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	20%	30%		A	19%	25%		A	%	47%
	B	49%	52%		B	46%	55%		B	%	48%
	C	15%	10%		C	19%	16%		C	%	4%
	D	13%	8%		D	16%	4%		D	%	1%
E			E			E					
3%			0%			0%					
3	お子さまは、幼稚園で自分の力を十分に発揮していると思いますか？			9	幼稚園は、数量、文字などに関して興味関心を持てるようにしていますか？			15	幼稚園は、お子さまの食に対する関心を育てていますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	5%	12%		A	8%	11%		A	2%	6%
	B	54%	64%		B	49%	59%		B	48%	42%
	C	35%	20%		C	30%	23%		C	36%	42%
	D	6%	3%		D	13%	7%		D	13%	10%
E			E			E					
0%			0%			0%					
4	幼稚園は、保護者さま同士が関わりあえる場になっていますか？			10	幼稚園は、様々な表現活動(体操、絵画、制作、音楽など)を行っていますか？			16	幼稚園は、お子さまの発達に応じた経験が出来るようにしていますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	4%	7%		A	40%	47%		A	10%	17%
	B	39%	50%		B	49%	49%		B	64%	59%
	C	39%	30%		C	11%	3%		C	24%	23%
	D	18%	13%		D	0%	1%		D	2%	1%
E			E			E					
0%			0%			0%					
5	幼稚園は、お子さまの基本的な生活態度が身に付くように指導していると思いますか？			11	幼稚園は、運動遊びなどに関する分野は十分行っていますか？			17	保育者は、お子さまをよく理解し、一人ひとりの性格や特性などに配慮しながら指導していますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	26%	25%		A	9%	16%		A	23%	22%
	B	61%	64%		B	48%	58%		B	60%	59%
	C	11%	10%		C	24%	16%		C	14%	14%
	D	2%	1%		D	19%	10%		D	3%	5%
E			E			E					
0%			0%			0%					
6	幼稚園は、行事の目的や意義について職員間で共通理解していると思いますか？			12	幼稚園は、園外や社会や自然に実際に触れる活動などを行っていますか？			18	保育者は、お子さまの様子についての連絡や相談に、親切に対応していますか？		
		前年度	今年度			前年度	今年度			前年度	今年度
	A	%	29%		A	5%	13%		A	32%	47%
	B	%	59%		B	40%	49%		B	54%	45%
	C	%	9%		C	33%	25%		C	11%	7%
	D	%	3%		D	15%	13%		D	3%	1%
E			E			E					
%			0%			0%					

Aとてもそう思う Bおおむねそう思う Cどちらとも思わない D余りそう思わない E全くそう思わない

19	保育者は、お子さまの間違った行動に対しては厳しくも愛情ある指導をしていますか？		25	幼稚園は、保護者さまが職員と話しやすい環境を作っていますか？		31	幼稚園は、保護者さまと定期的に話し合いの場（保護者参観・面談など）を設けていますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	20%		25%	A		21%	26%	A	25%	34%
	B	61%		59%	B		44%	49%	B	54%	56%
	C	15%		13%	C		18%	20%	C	16%	9%
	D	4%		3%	D		15%	5%	D	4%	1%
E	0%	0%	E	2%	0%	E	1%	0%			
20	教員同士が協力して活動を行っていますか？		26	幼稚園は、特色ある教育活動を行っていますか？		32	幼稚園は、子育て支援（預かり保育、保護者面談、園庭解放、クラス委員会など）をしていますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	25%		42%	A		7%	14%	A	38%	53%
	B	60%		47%	B		42%	40%	B	48%	40%
	C	14%		10%	C		33%	34%	C	10%	7%
	D	1%		1%	D		16%	12%	D	4%	0%
E	0%	0%	E	2%	0%	E	0%	0%			
21	幼稚園は、園の教育目標を説明していますか？		27	幼稚園は、保護者さまの要望に適切に対応していますか？		33	園バスなどでお子さま達の送迎は、よくなされていますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	14%		22%	A		15%	15%	A	54%	57%
	B	52%		55%	B		50%	60%	B	37%	34%
	C	31%		22%	C		25%	22%	C	9%	9%
	D	3%		1%	D		8%	3%	D	0%	0%
E	0%	0%	E	2%	0%	E	0%	0%			
22	幼稚園は、家庭への連絡を行い、意志の疎通を図っていますか？		28	幼稚園は、個人情報の保護について配慮していますか？		34	今現在、大谷幼稚園にお子さまを入園させて良かったと思いますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	25%		35%	A		27%	34%	A	44%	55%
	B	49%		53%	B		65%	58%	B	47%	37%
	C	20%		11%	C		7%	8%	C	9%	7%
	D	6%		1%	D		1%	0%	D	0%	1%
E	0%	0%	E	0%	0%	E	0%	0%			
23	幼稚園のお子さまの様子は、園からのおたより、ホームページなどを通して知ることはできますか？		29	幼稚園は、不審者の侵入や登降園の時の安全に配慮していますか？		30	幼稚園は、建物や遊具などに、お子さまに合わせた安全対策をしていますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	18%		29%	A		15%	22%	A	21%	25%
	B	62%		54%	B		62%	56%	B	69%	64%
	C	13%		14%	C		17%	20%	C	10%	10%
	D	7%		3%	D		4%	2%	D	0%	1%
E	0%	0%	E	2%	0%	E	0%	0%			
24	幼稚園は、怪我をした時や問題が起きた時など、丁寧に分かりやすく状況を伝えていますか？		30	幼稚園は、建物や遊具などに、お子さまに合わせた安全対策をしていますか？		30	幼稚園は、建物や遊具などに、お子さまに合わせた安全対策をしていますか？				
		前年度		今年度			前年度	今年度		前年度	今年度
	A	31%		44%	A		21%	25%	A	21%	25%
	B	51%		43%	B		69%	64%	B	69%	64%
	C	16%		13%	C		10%	10%	C	10%	10%
	D	2%		0%	D		0%	1%	D	0%	1%
E	0%	0%	E	0%	0%	E	0%	0%			



※No.6、14番の項目は、前年度と質問内容が変わっている為、前年度の数値を記入しておりません。

# 自己評価 —教職員—

## 評価の表示

- A 十分達成されている                      B 達成されている  
 C 取り組んでいるが成果が十分でない      D 取り組みが不十分である

評価分類		内 容	今年	昨年	
Ⅰ 保育の 計画性	1	○園の教育理念や教育目標を理解する	B	B	
		○園の教育理念に基づいて教育目標について園長や保育者と話し合う	B	B	
	2	○幼稚園教育要領の理解	C	C	
	3	○園の教育課程は、幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育目標を基に編成する	B	B	
		○園の教育課程を理解し、それに基づいて保育の計画を立てる	B	B	
	4	○指導計画は幼児の発達に即して幼児期にふさわしい生活を展開できるように具体的に作成する	A	A	
		○指導計画は園児の実態や周囲の状況の変化に対応できるような順応性のあるものにする	B	B	
	5	環境の構成	○安全で清潔感のある環境を構成する	B	B
			○園児が主体的にかかわりたくなるような素材や遊具を考えて環境を構成する	B	B
			○幼児が自ら活動を展開していけるような場や空間の構成をする	B	B
			○遊びに必要な遊具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意する	A	B
			○楽しい雰囲気の中で安心して遊びこめる環境を構成する	B	B
			○園児の活動がより豊かになるように、活動の展開に応じて環境を再構成する	C	C
			○園児の発想を柔軟に取り入れて、保育室の装飾や展示をする	B	B
○園地・園庭の樹木や草花の名前、季節による変化などを理解し、環境構成にいかす			C	C	
○園児の発達や生活を見通した環境の構成をする			A	B	
○季節の変化に応じた環境の構成をする			B	B	
6	評価・反省	○自分の保育についての評価・反省をいくつかの観点から行う	B	B	
		○自分の保育を評価・反省することで、次の保育にいかす	B	C	
		○朝の登園時には特に視診を大切にし、子どもの体調が悪くないかを確認する	B	B	

### 保育の計画性でよく出来ていると思ったこと・保育の計画性でこれからの課題と思ったこと

- ・日々の保育を反省し次回の保育の発展につなげることが出来た。
- ・季節に合った制作物を作ったり、同じ場所での季節の移り変わりを保育が出来たが、保育者が草花や樹木の名称を分からないこともあったので、保育者自身が事前に確認する必要がある。
- ・教育要領については、理解に差があるので、全職員の理解を再度促す必要がある。

保育の在り方幼児への対応	1	健康と安全への配慮	○けがや事故に気をつけ、万一、事故やけがが発生した場合は、園長に報告し、保護者に連絡をとり、医師に見てもらするなど適切な処置を行う	A	A
			○園内に危険な箇所がないか、危険な遊び方はしていないか常に配慮し、危険が予測される場合は安全な遊び方について園児と一緒に考える	B	B
			○園内の清掃や整理整頓、換気、採光、室温などに気を配る	B	B
	2	幼児理解	○一人ひとりの園児をよく観察すると同時に周囲にも目を配る	B	B
			○園児の話をよく聞き、園児の思いを受けとめる	B	B
			○個々の幼児の発達の姿や課題について、見通しをもって理解する	B	B
			○園児同士のかかわりの姿を捉え、そこでの園児の育ちを理解する	B	B
			○園児たちが今、興味や関心をもっていることを知る	B	B
			○園児の理解のために家庭との連携をとる	B	B
			○園児の姿を多面的に捉えるように心がける	B	C
	3	指導とかかわり	○園児の思いや考えに共感しながら、幼児と一緒に活動する	B	B
			○園児が理解しやすいような、正しい言葉を使う	C	C
			○園児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、かかわり方をしない	B	B
			○善悪の判断、思いやりなどの道徳性を培ううえでのモデルとなるように心がける	B	B
			○園児の一人ひとりのありのままの姿を受け入れ、その子のよさを認めるように心がける	B	B
			○園児の話をよく聞いたり、スキンシップをとるようにする	B	B
			○園児が遊びを深めていくための、適切な援助をするように心がける	A	A
			○園児の年齢に応じた援助の仕方を工夫する	A	B
			○園児が自ら考えたり工夫したりできるように見守り、行き詰まっている時には適切な援助をする	B	B
			○園児同士のトラブルに対し、適切な対応をするように心がける	B	B
	4	保育者同士の協力・連携	○クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をするように心がける	A	B
			○クラス的环境構成などについてもお互いにフランクに意見を交換し合う	B	B
			○園児のことについて保育者同士で話し合い、共通理解をするように心がける	B	B
			○他のクラスや異年齢の園児たちと触れ合うような、さまざまな工夫をする	B	B

保育のあり方、幼児への対応でよく出来ていると思ったことや課題と思ったこと

- ・職員会議の際に、各クラスの園児について、話し合い職員間で共通理解が図れるよう努力した。
- ・言葉に関しては意識して活用するように努めたが、時として子どもの前で乱れてしまうことや、子どもが理解しにくい言葉を活用する場面が見受けられたので、各職員への指導を徹底する。

Ⅲ 保育者としての資質と能力	1	専門家としての能力・姿勢・義務	○園児の性格や個性を把握し、園児の考えや感じていることを理解する	A	A
			○保護者に対し、園児や自分の保育のことをわかりやすく話し、保護者との信頼関係を築くよう努める	B	B
			○保育時間外でも保育者としての誇りと自覚をもった言動を心がける	C	C
			○幼稚園には自分自身のプライベートな生活を持ち込まないようにする	B	B
			○園児や保護者との対応には、公平さを欠かさないようにする	B	B
			○服装、髪形、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がける	C	C
			○職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守る	A	A
			○園の重要書類は持ち出さない	A	A
			○締切りのある仕事や提出物は締切日をきちんと守る	A	B
			2	組織の一員としての在り方	○教職員全員で一つのチームであることを自覚する
○他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるよう努める	B	B			
○子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談をする	B	B			
○当番や役割による仕事は確実に行う	B	B			
○園や保育者に関することについては、軽はずみに他に話さない	B	B			
3	保育の楽しみ・喜び	○園児の成長を自分の喜びと感じる	A	A	
		○園児と一緒に生活を創りだすことを楽しいと感じる	B	B	
Ⅳ 保護者への対応	1	情報発信と受信	○保護者に個々の園児の様子を伝える工夫をする	B	C
			○保護者からの相談や要望には心を開いて、よく話を聞くように心がける	B	B
	2	守秘義務の遵守	○保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針に従う	A	A
			○個々の園児や保護者、家族の情報は口外しない	A	A
	3	対応上のマナー・心がまえ	○日常生活において、その場にあった正しい言葉を使うようにする	B	B
			○電話は、相手が見えないために誤解が生じやすいことを心に留め、簡潔にわかりやすく話すことを心がける	B	B
			○保護者からの依頼や伝言などについては、メモをするなどきちんと対応する	B	B
	4	要望への対処の仕方	○保護者から要望があった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に報告、連絡、相談をする	A	B
			○要望の内容によっては教職員全体で検討し、共通理解のうえで対処する	B	B

Ⅴ 地域の自然や社会とのかかわり	1	地域の自然・人々とのかかわり	○地域の人々と親しく挨拶や会話を交わすように心がける	B	B
			○地域の自然や主な施設の場所、交通機関、行事などについて理解するよう努める	B	B
			○地域の自然や機関についてマップを作成するなど、利用しやすい工夫をする	C	C
	2	小学校との連携	○小学校の教育内容について理解するよう努める	B	B
			○地域の小学校の行事や公開授業に関心をもつ	B	B
	3	子育ての支援と地域への開放	○子育ての支援や地域開放について具体的な形や内容を理解する	B	B
○子育ての支援や地域開放について、教職員全体で話し合う			B	B	

地域の自然や社会とのかかわりでよく出来ていると思ったこととこれからの課題と思ったこと

- ・地域理解に関しては職員全体的に低い。担任が園バスなどに乗車し、地域性の理解について取り組む必要性を感じる。

Ⅵ 研修と研究	1	研修・研究への意欲・態度	○研修会や研究会には自己課題をもって進んで参加する	B	B
			○自分の保育について自己課題をもって評価・反省を行う	B	B
			○自分の保育の在り方や悩みについて、他の保育者や主任、園長に相談する	A	B
	2	保育者としての専門性に関する研修・研究	○園児の発達理論を学び、保育にいかすための研修・研究を行う	B	B
			○記録の取り方、考察の仕方に関する研修・研究を行う	B	B
			○教育課程や指導計画の理解と作成に関する研修・研究を行う	B	B
			○保育記録に基づいた評価方法と計画に関する研修・研究を行う	B	B
			○園児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う	B	B
			○保護者への対応に関する研修・研究を行う	B	C
			○地域社会との交流に関する研修・研究を行う	C	C
			○保育者同士の協力・連携に関する研修・研究を行う	B	B
	3	今日的課題に関する研修・研究	○アレルギー、自立の遅れなど、最近多く見られる問題について理解する	B	B
			○配慮が必要がある園児の理解と対応について研修する	A	A
			○預かり保育や子育ての支援について研修する	B	B
			○幼小連携の必要性や具体的方策について研修する	B	B
			○危機管理の必要性と対応について研修する	A	A

研修と研究でよく出来ていると思ったこととこれからの課題と思ったこと

- ・配慮が必要な園児については、職員間で共通理解を進めると共に、保護者とも必要に応じて情報交換を進め対応に努める。

- ・保護者対応に関しては園内で話し合いを行い、日々検討することを心掛ける。

# 自己評価 一園長・教頭一

## 評価の表示

A 十分達成されている

B 達成されている

C 取り組んでいるが成果が十分でない

D 取り組みが不十分である

評価分類		内 容	今年	去年		
一 教育内容	1	保育の計画	○建学の精神に基づき教育理念や教育目標を明文化する	B	B	
			○教育課程は教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成する	B	B	
			○社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮し必要に応じて教育課程の見直しを行う	B	B	
			○園児の生活が豊かになるように行事を精選し、幼児の発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行う	B	B	
	2	教職員体制の充実	○教職員が園の教育理念や教育方針を共通理解するための取り組みを行う	B	B	
			○指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものになっているかを把握し、指導助言できる体制をつくる	B	B	
			○教師が上級免許や他の資格を取得したり、教員免許の更新をしたりする機会を確保する	B	B	
	3	指導の在り方	○環境を通して行う幼稚園教育の特質を理解し、発達の道筋を見通して教育的価値のある環境を計画的に構成する	B	B	
			○園児の主体性と教師の意図とのバランスを考慮しながら、幼児が主体的に活動できる環境を構成する	B	B	
			○園児とのかかわりのなかで信頼関係を構築するよう努め、安全で心地よく過ごすことができる環境を整える	B	B	
			○園児一人ひとりの発達の特性に応じた指導を行う	B	B	
			○教職員全員で一人ひとりの幼児を育てるという視点に立って、教職員間の共通理解と協力体制を築き、指導を行う	A	A	
			○遊びを通しての総合的な指導を行う	B	B	
			○障がいのある園児に対して、家庭や関係機関と連携しながらその状態に応じた指導内容や指導方法の工夫をする	A	B	
			○子どもの発達と学びの連続性を確保するため、幼稚園と小学校との連携を図る	B	B	
	4	研修や研究	○教育内容の質の向上や改善のため、園内研修を企画し行う	B	B	
			○教師の資質向上のために、公的機関などが開催する研修会などに参加する機会を確保する	B	B	
			○個々の教師が自分の課題を把握し、その課題が達成できるような指導体制をとる	C	C	
	二 地域の幼児教育センターとしての役割	1	子育ての支援	○子育ての支援のために、未就園児の親子登園や子育て相談、情報の提供などを実施する	A	B
				○さまざまな教育に関する相談を受け入れる	B	C
○子育ての支援に当たって、児童相談所や病院などの専門機関に相談や連携ができる体制を整える				B	B	
2		預かり保育	○教育課程に基づく活動を考慮したうえで預かり保育の内容を検討し、計画的に行う	A	A	
	○預かり保育を担当する教師の体制を整える		A	A		
三 安全管理	1	外部侵入者・来訪者などに対する安全対策	○幼稚園施設整備指針に基づき、適切な防犯体制を整える	B	B	



Ⅲ 安全管理	2	施設・設備・園児に対する安全対策	○地震などの自然災害に対する防災対策を整える	B	C
			○幼稚園設置基準を踏まえ、施設設備の安全管理に努める	B	B
			○消防法を踏まえ、消防計画を作成し実施する	B	B
			○防火管理者を定めて防火管理を行う	B	B
			○設備や遊具の点検を定期的に行う	B	B
	3	衛生管理	○幼稚園設置基準を踏まえ、衛生管理に努める	B	B
			○学校保健法を踏まえ、保健安全計画を作成し実施する	B	B
			○学校保健法を踏まえ、園児及び教職員の健康診断を実施する	B	B
			○学校保健法を踏まえ、伝染病予防や発生に対応する	B	B
			○学校保健法により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置く	B	B
Ⅳ 人事管理	1	園の教育目標達成のための人事	○幼稚園設置基準を踏まえ、園の教育目標が達成できる人事を行う	B	B
			○幼稚園設置基準を踏まえ、個々の教職員が自己評価などに努める	B	B
	2	教職員の雇用条件	○労働基準法に基づいた労働条件を整備し、明示する	A	B
			○私立学校教職員共済法を踏まえ、教職員の福利厚生に努める	B	B
3	就業規則に基づく労務管理	○労働基準法に基づいて就業規則を作成し、行政官庁に届け出る	A	B	
4	教職員の健康管理	○学校保健法に基づき、毎年、教職員の健康診断を実施する	B	B	
Ⅴ 財務管理	1	予算作成及び予算管理	○学校法人会計基準に基づき、予算書を作成する	B	B
			○月次で予算管理を行い、補正予算が必要な場合は理事会の承認を得る	B	B
	2	決算	○学校法人会計基準に基づき、会計処理を行うとともに財務計算に関する書類を作成する	B	B
			○決算は公認会計士の監査を受け、適正であることの証明をつけて監督官庁に届け出る	B	B
3	納付金算定	○園児納付金の算定に関しては、算定根拠をしっかりともち、外部に説明できるようにする	B	C	
4	物品購入	○教材などの在庫は種類・量共に、適切に管理する	C	C	
Ⅵ 評価と情報の公開	1	評価	○重点目標とそれを達成するために必要な評価項目を定めて自己評価を行う	B	B
			○自己評価の結果や分析、それを踏まえた今後の改善方策を自己評価の結果報告書にまとめる	B	B
			○学校関係者評価委員会を設置し、自己評価の結果について学校関係者評価を行う	B	B
	2	情報の公開	○幼稚園設置基準により、教育活動その他の学校運営の状況について、積極的に情報を提供する	B	C
			○公開する情報の中で、個人情報とされるものについては保護されるようにする	A	A
			○自己評価の結果を公表する	A	A
			○学校関係者評価の結果を公表する	A	A
			○幼稚園幼児指導要録の抄本・写しを小学校に送付し、情報の共有と相互理解を図る	A	A

### 学校関係者の評価（各クラス委員から）

年度初めに年度目標、計画が公表され、前年度の指摘改善がみられた。今年度のクラス委員会でも、園の目標、計画に沿った形で進捗されていた。外遊びや裏山の活用においても、整備を行い利用拡大に向けての取り組みがみられた。保護者の意見に耳を傾け、課題に対して早急に取り組む姿勢がみられた。クラス委員会だけではなく、もう少し多角的なアプローチで保護者との連携を図る必要がある。

教育目標や理念に基づいた安心できる環境の中、子ども達は楽しく園に通っている。バランスの良い教育内容で保育計画が立てられている。保護者の意見を聞き入れて改善していこうとする点はいいが、それにより教育目標や方針が崩れていくことは避けてほしい。園として曲げない部分をもって更に良い教育内容になるような努力に期待する。

昨年度より保護者アンケートの評価が上昇しており、園側の取り組みが保護者に伝わっている。行事毎にアンケートを実施し保護者との意見交換を活発に行ってほしい。預かり保育の利用者増加に伴い、駐車場と駐輪場の利用者の安全対策を講じてほしい。

保護者アンケートの結果が前回より全体的に高評価だった。今後も教育目標、理念に沿って園児がより良い園生活が送れるように期待する。

保護者との円滑なコミュニケーションに努め、保護者の意見や要望などに耳を傾け課題に取り組む姿が見られる。教育目標にある恵まれた自然の中で楽しく活動するという面において、裏山を利用や整備を進め、前年度の課題に前向きに取り組む姿勢がみられる。

積極的に保護者の意見に耳を傾け、課題に早急に取り組んでいた。新制度の施設給付型の移行についての説明も、保護者ひとり一人大切に、理解できるように取り組んでいた。食育についてどのような環境づくりや言葉掛けがなされているかももう少し明確にしてほしい。

保護者の意見を積極的に取り入れようとする姿勢が良い。出された課題に対し、園の方針、目標にしっかりと沿った形で取り組んでもらえるよう期待する。

課題や問題点に早急に取り組んでいる姿勢を評価する。園と保護者との距離を感じる。目標、計画についての共通理解を持てるよう改善を望む。

保護者の意見に耳を傾け園児に対しより良い保育環境を整えようという努力がみられます。個々の保育者に関しましても各行事や日常の保育に対し真摯に取り組まれている様子がうかがえました。保護者からの批判や否定的な意見に対し重く捉えすぎているように見受けられる時がある。様々な意見への対応に深慮されている事と思いますが、時には「保護者も十人十色、こんな意見もありますね」くらいの受け止めの方でもいいのではないのでしょうか。

教育目標に向かって職員全体で取り組む姿が見受けられる。今後も意見を反映されることを希望します。

安全対策において整備もしっかり実施されており、また、教諭の増員によって前年度に比べて職員の方々にも環境的余裕が生まれているように思われる。それが園児にとってより一層安心安全な環境づくりがなされていると思う。園は保護者の意見や要望に耳を傾けていると思う。しかし、それが時として園の方針が不安定なように感じることもある。時代の流れや保護者の意見にとらわれすぎず、教育目標、理念に沿った幼児教育がされることを次年度にも期待します。

日々のカリキュラムやイベントは教育方針に基づいています。定期的に園での様子を伝達してくれるなど子どもの事を第一に考え、園と保護者が一体となって、より良い幼稚園生活を作り上げようとする姿勢が強く感じられました。常に保護者の声に耳を傾け、課題に取り組み改善していく中でも、良いと思うものは信念を持って残しつつ、新しい試みに積極的に挑戦していく姿勢も評価します。

### 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

学校評価の具体的な目標や計画に対して取り組んだ結果、保護者の評価を前年度と比較すると改善方向に進めたと思います。しかし、まだ改善、修正の余地は残っているものと考え、次年度の目標や計画に沿って取り組みを進める必要性があります。また、保護者アンケートは90%の保護者から回答を受け、学校評価の取り組みに多くの保護者に参加してもらえ関心の高さを感じました。今後も園の運営に関しては、保護者や職員それぞれの立場から幅広く意見を収集し、柔軟な思考力をもってお子さまの最善を第一に「みんなで考える事」や「年々進化する事」が必要だと思います。そして、いただいた、全ての評価結果を真摯に受け止め、改善措置を講じることにより、教育水準の向上につなげてまいります。